

個人山行

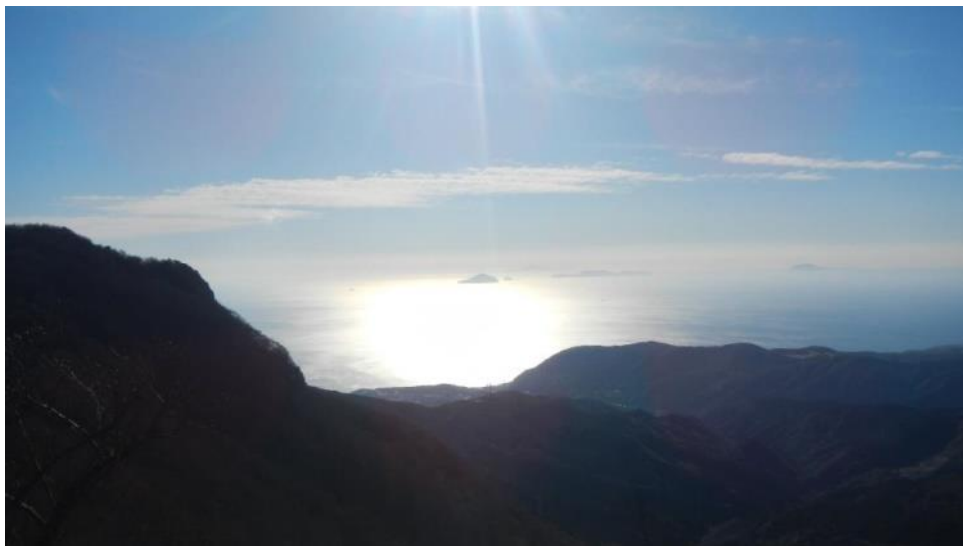
伊豆半島：天城山

- ◆日程 2020年11月28日(土)
 ◆メンバー L: OT, 他一名
 ◆天候 晴時々曇

陽が短くなってきたので短時間のデイハイクが出来る天城山に目を向けた。紅葉も終わったことだし、密を避けるにはちょうど良い頃合いだろう。ただ、普通に歩くだけでは勿体ないので、テント泊装備を背負っての歩荷山行とした。

スタートして間もなくは苔むす緩やかな斜面で、四辻を過ぎてから徐々に斜度を増す。稜線に出ると風。同時に枯れた林から見通しが良くなった。ほどなく万二郎岳に到着。木々に囲まれているが、葉は落ち、東側が切れ落ちているため、相模湾側の海が一望だ。伊豆諸島が朝日に映える。

続く万三郎岳への縦走路は馬酔木やシヤクナゲのトンネルが交互に現れる。花の季節はさぞ華やかなのだろう。それにしても、ここを通るハイカーは相当多いと見えて、ルートは深くえぐれて土



が剥き出しだ。しかも、そんなルートが複数並行して出来上がっている。ぽったり風が止んだ。予報通りだ。枯れたブナ林からの木漏れ日が心地よい。万三郎岳山頂も樹林に囲まれているが、ここは樹木が密で眺望がよくない。狭くて人も密だ。カップ麺はバーナーでなく水筒のお湯で作り、サッサと済ませて移動開始。

小岳へは天城峠に至る縦走路上にあるが、周回ルートと別れた途端、人がめっきり減った。主峰の万三郎岳の傍なのにこれだけ静かでルートも踏み荒らされていないのだから、天城峠まではさぞ気持ちの良い縦走が楽しめることだろう。今回は車利用なので周回コースとしたが、天城峠への縦走路の他、海に至る長大な縦走路まであるので、いつか歩いてみたい。周回ルートに戻ると、正面に富士山・・・が、車からはドーンと見えたのに今は頭を隠してしまっている。ここから四辻までのルートは下降よりもトラバースが思った以上に長かった。

登頂記念のバッジは近くのゴルフ場で入手可能だ。但し、入口に「ゴルファーらしい服装で」とあるのでご注意を。
 (記: OT)

CT: 自宅 4:45 = (車) = 天城高原縦走登山口駐車場 7:25 - 四辻 7:50 - 万二郎岳 8:50/9:10 - 万三郎岳 10:30/11:00 - 小岳 11:35 - 万三郎岳下分岐点 12:00 - 四辻 13:50/14:00 - 駐車場 14:20 = (車) = 自宅